

## 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 11 月 6 日

会社名 楽天証券株式会社

URL <http://www.rakuten-sec.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 楠 雄治

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 今井隆和

TEL (03) 6739-1700

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無

四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 2 四半期	9,486	(△9.0)	8,859	(△9.2)	1,462	(△23.2)	1,498	(△30.2)
24 年 3 月期第 2 四半期	10,427	(—)	9,759	(—)	1,905	(—)	2,148	(—)

	四半期純利益		1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
25 年 3 月期第 2 四半期	1,097	(△39.7)	15,505	31	—	—
24 年 3 月期第 2 四半期	1,821	(—)	25,729	52	—	—

(注 1) 包括利益 25 年 3 月期第 2 四半期 991 百万円(△43.1%) 24 年 3 月期第 2 四半期 1,744 百万円(—%)

(注 2) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成 24 年 3 月期第 2 四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 3 月期第 2 四半期	420,472	36,350	8.5	503,279 88
24 年 3 月期	437,761	35,358	7.9	489,512 22

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 2 四半期 35,631 百万円 24 年 3 月期 34,656 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	— —	— —	— —	— —	— —
25 年 3 月期	— —	— —	— —	— —	— —
25 年 3 月期 (予想)	— —	— —	— —	— —	— —

(注) 直近公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

当社グループの主たる事業である証券業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社(社名 )、 除外 一社(社名 )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期中自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	70,799株	24年3月期	70,799株
25年3月期2Q	一株	24年3月期	一株
25年3月期2Q	70,799株	24年3月期2Q	70,799株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
【注記事項】.....	10
4. 四半期業績資料.....	11
(1) 株券売買高.....	11
(2) 自己資本規制比率.....	11
(3) 預り資産.....	11
(4) 役職員数の状況.....	11
(5) 連結損益計算書四半期推移.....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間の国内株式市場は、期首の日経平均株価 10,000 円台から始まりました。欧州債務危機の長期化や新興国経済の停滞懸念など安定しない状況が続き、先行きの不透明感から 6 月初旬には 8,200 円台まで下落しました。その後、欧米の中央銀行による追加金融策が発表された影響から一時 9,000 円台を回復しましたが、中国を筆頭とした新興国及び世界経済への懸念が高まり、結果 9 月末の日経平均株価は 8,800 円台にて取引を終了しました。

このような環境下、当社グループにおきましては、楽天グループの金融サービスをより総合的にご提供するべく、楽天証券が、楽天銀行の国内籍投資信託の取扱いに係る投資信託販売事業を承継することについて、基本合意いたしました。

サービス面におきましては、信用取引の利便性をさらに向上させるため一般信用取引の弁済期限を撤廃し、期日を 3 年から無期限に変更いたしました。外国株式におきましては、お客様のご要望が多い銘柄を中心に米国銘柄を 349 銘柄追加し、外国株式の取扱いは国内インターネット專業証券会社として最大級の取扱いとなりました。

また、スマートフォン対応として会社四季報が読める『iSPEED for iPhone』及び『iSPEED for Android』のリリース、WEB ページにおけるポートフォリオの機能拡充・パフォーマンスレポートの提供とお客様へのサービス強化に努めてまいりました。

外国為替証拠金取引 (FX) に関しましては、自社開発のシステムによる新たなサービスを平成 25 年 1 月よりご提供いたします。業界最高水準の機能を搭載したトレーディングツールをご提供しお客様の利便性を向上させると同時に、自社サービスとすることにより収益力の向上が期待されます。

以上の結果、平成 24 年 9 月末における楽天証券の口座数は 1,356,998 口座 (前年同期末口座 1,181,917 口座)、信用取引口座数は 146,163 口座 (前年同期末 136,816 口座) と増加いたしました。預り資産残高につきましては、1 兆 5,870 億円 (前年同期末 1 兆 4,583 億円) と前年同期末と比べて増加いたしました。

当第 2 四半期連結累計期間の当社グループにおける主な取り組みは以下のとおりです。

- ・ 楽天銀行との口座連携サービス『マネーブリッジ』の利用者が 10 万人を突破 (平成 24 年 4 月)
- ・ 『金・プラチナ取引サービス』の提供を開始。1,000 円からの純金積立が可能に (同 5 月)
- ・ アライアンス・バーンスタイン株式会社と提携し、第一弾として「自分年金サイト」を開設 (同 5 月)
- ・ 一般信用取引の弁済期限を撤廃し、期日を無期限化 (同 7 月)
- ・ 米国株式 349 銘柄を追加し、国内インターネット專業証券会社で最大級の取扱いに (同 7 月)
- ・ 「Q&A (よくあるご質問) ツール」をリニューアルし、顧客向けサポートツール機能を拡充 (同 7 月)
- ・ 「信用取引」金利引き下げ実施し、大口の信用取引にかかる金利を大幅に優遇 (同 7 月)
- ・ 日本初となるアクティブ運用型 ETF の取扱開始 (同 8 月)
- ・ インターネット証券 4 社共同にて「証券税制の 10% 軽減税率を求めるオンライン署名」の実施し、総数 70 万人の個人投資家より賛同をいただく (同 8 月)
- ・ 『iSPEED for iPhone』『iSPEED for Android』にて会社四季報情報・株主優待情報の閲覧が可能に (同 8 月)
- ・ 楽天銀行と楽天証券の国内籍投資信託販売事業に係る基本合意締結 (同 8 月)
- ・ お客様の商品別資産残高、商品別資産比率、保有商品一覧、実現損益をレポート形式で表示できる「パフォーマンスレポート」の提供を開始 (同 9 月)
- ・ 自社開発のシステムによる新たな F X (外国為替証拠金取引) サービスの提供開始を発表 (同 9 月)

これらの施策の結果、当第 2 四半期連結累計期間におきましては、営業収益は 9,486 百万円、純営業収益は 8,859 百万円、営業利益は 1,462 百万円、経常利益は 1,498 百万円、四半期純利益は 1,097 百万円となりました。

また、主な収益・費用の状況は以下のとおりであります。

**【受入手数料】**

当第 2 四半期連結累計期間の受入手数料は 6,364 百万円となりました。

科目別の内訳は以下のとおりであります。

**[委託手数料]**

委託手数料は、株式現物取引、株式信用取引を中心に 4,790 百万円となりました。

**[募集・売出しの取扱手数料]**

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に、304 百万円となりました。

**[その他の受入手数料]**

その他の受入手数料は、外国為替保証金取引に係る手数料、投信代行手数料等を中心に 1,269 百万円となりました。

**【トレーディング損益】**

トレーディング損益は、外国債券の販売と為替の影響により 141 百万円となりました。

**【金融収支】**

金融収益は 2,796 百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は 2,169 百万円となりました。

**【販売費及び一般管理費】**

販売費・一般管理費は 7,396 百万円となりました。主な内訳は、取引関係費 2,524 百万円、事務費 1,522 百万円、減価償却費 1,167 百万円、人件費 1,237 百万円等となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、プラス 4,968 百万円となりました。これは、預託金、信用取引勘定資産及び信用取引勘定負債の減少が主な要因であります。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、593 百万円の支出となりました。これは、無形固定資産の取得による支出が主な要因であります。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,055 百万円の支出となりました。これは、長期借入金の返済による支出が主な要因であります。

以上の結果、当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、13,806 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる事業である証券業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
(資産の部)		
流動資産	427,969	410,423
現金・預金	21,273	20,976
預託金	232,572	218,503
金銭の信託	600	800
トレーディング商品	280	377
商品有価証券等	259	355
デリバティブ取引	20	21
営業投資有価証券等	750	565
約定見返勘定	2,675	6,009
信用取引資産	125,472	117,520
信用取引貸付金	112,641	108,832
信用取引借証券担保金	12,830	8,688
立替金	273	209
募集等払込金	1,730	1,820
短期差入保証金	33,993	38,107
支払差金勘定	3,890	366
短期貸付金	26	17
前払金	87	130
前払費用	155	269
未収入金	424	1,166
未収法人税等	264	—
未収収益	2,318	2,387
繰延税金資産	6	100
その他流動資産	1,377	1,196
貸倒引当金	△ 204	△ 102
固定資産	9,792	10,049
有形固定資産	695	672
建物	174	157
器具・備品	419	500
建設仮勘定	100	14
無形固定資産	7,377	7,853
のれん	829	807
ソフトウェア	5,328	4,888
ソフトウェア仮勘定	761	1,678
その他	458	479
投資その他の資産	1,719	1,523
投資有価証券	927	878
長期貸付金	139	146
長期差入保証金	475	473
長期前払費用	48	31
繰延税金資産	201	74
その他	1,852	1,612
貸倒引当金	△ 1,925	△ 1,694
資産合計	437,761	420,472

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
(負債の部)		
流動負債	389,995	381,958
トレーディング商品	20	21
デリバティブ取引	20	21
信用取引負債	46,594	30,155
信用取引借入金	9,081	3,368
信用取引貸証券受入金	37,512	26,786
有価証券担保借入金	40,827	45,010
預り金	152,343	146,329
受入保証金	108,178	107,436
短期借入金	33,010	49,016
一年以内返済予定長期借入金	5,000	—
前受金	69	65
未払金	334	190
未払費用	2,006	2,043
未払法人税等	—	219
賞与引当金	74	57
役員賞与引当金	—	34
販売促進引当金	32	37
その他の流動負債	1,502	1,339
固定負債	10,548	553
長期借入金	10,000	—
資産除去債務	54	54
その他の固定負債	494	499
特別法上の準備金	1,860	1,611
金融商品取引責任準備金	1,825	1,570
商品取引責任準備金	35	41
負債合計	402,403	384,122
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	7,495	7,495
資本剰余金	4,511	4,511
利益剰余金	22,457	23,555
株主資本合計	34,464	35,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192	69
その他の包括利益累計額合計	192	69
少数株主持分	701	718
純資産合計	35,358	36,350
負債・純資産合計	437,761	420,472



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	( 自 平成23年 4月 1日 ) ( 至 平成23年 9月30日 )	( 自 平成24年4月 1日 ) ( 至 平成24年9月30日 )
営業収益	10,427	9,486
受入手数料	7,468	6,364
委託手数料	5,171	4,790
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	378	304
その他の受入手数料	1,917	1,269
トレーディング損益	5	141
営業投資有価証券等損益	△ 1	△ 2
金融収益	2,722	2,796
その他の営業収益	232	186
金融費用	667	627
純営業収益	9,759	8,859
販売費・一般管理費	7,853	7,396
取引関係費	2,835	2,524
人件費	1,086	1,237
不動産関係費	1,064	836
事務費	1,554	1,522
減価償却費	1,225	1,167
租税公課	82	108
のれん償却額	10	21
貸倒引当金繰入	△ 38	△ 85
その他	32	62
営業利益	1,905	1,462
営業外収益	286	60
営業外費用	43	24
経常利益	2,148	1,498
特別利益	342	254
特別損失	112	303
税金等調整前四半期純利益	2,378	1,450
法人税、住民税及び事業税	228	239
法人税等調整額	242	95
法人税等合計	471	335
少数株主損益調整前四半期純利益	1,907	1,114
少数株主利益	86	17
四半期純利益	1,821	1,097

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	( 自 平成23年 4月 1日 ) ( 至 平成23年 9月30日 )	( 自 平成24年4月 1日 ) ( 至 平成24年9月30日 )
少数株主損益調整前四半期純利益	1,907	1,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 162	△ 123
その他の包括利益合計額	△ 162	△ 123
四半期包括利益	1,744	991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,658	974
少数株主に係る四半期包括利益	86	17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第2四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔自平成24年4月1日〕 〔至平成24年9月30日〕
区分		金額(百万円)	金額(百万円)
I	営業活動によるキャッシュ・フロー		
	税金等調整前四半期純利益	2,378	1,450
	減価償却費	1,225	1,167
	のれん償却額	10	21
	段階取得に係る差益	△ 206	—
	貸倒引当金の増減額	△ 38	△ 334
	販売促進引当金の増減額	18	5
	金融商品取引責任準備金の増減額	△ 135	△ 254
	商品取引責任準備金の増減額	—	5
	受取利息及び受取配当金	△ 298	△ 326
	支払利息	294	298
	投資有価証券評価損	72	—
	預託金の増減額	22,119	14,069
	金銭の信託の増減額	—	△ 200
	トレーディング商品の増減額	△ 735	△ 95
	約定見返勘定の増減額	△ 5,584	△ 3,334
	信用取引勘定資産の増減額	△ 8,642	7,951
	短期差入保証金の増減額	△ 1,733	△ 4,114
	支払差金勘定の増減額	△ 5,468	3,523
	信用取引勘定負債の増減額	△ 8,728	△ 16,438
	預り金の増減額	△ 17,864	△ 6,013
	有価証券担保借入金の増減額	13,224	4,182
	受入保証金の増減額	9,963	△ 742
	コールマネー等の増減額	△ 2,307	3,994
	その他	558	37
	小計	△ 1,876	4,853
	利息及び配当金の受取額	643	183
利息の支払額	△ 293	△ 287	
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△ 1,580	219	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,107	4,968	
II	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	定期預金の純増減額	536	1,090
	有形固定資産の取得による支出	△ 104	△ 103
	無形固定資産の取得による支出	△ 1,218	△ 1,646
	無形固定資産の売却による収入	—	18
	投資有価証券の取得による支出	—	△ 5
	投資有価証券の売却等による収入	—	40
	連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 756	—
	貸付金の回収による収入	9	12
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,534	△ 593
III	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	短期借入金の純増減額	—	12,012
	長期借入金の返済による支出	—	△ 15,000
	リース債務の返済による支出	—	△ 67
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 3,055	
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 365	△ 235
V	現金及び現金同等物の増減額	△ 5,007	1,084
VI	現金及び現金同等物の期首残高	13,771	12,722
VII	新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	668	—
VIII	現金及び現金同等物の四半期末残高	9,432	13,806

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません

[注記事項]

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

(前連結会計年度)	(当第2四半期連結会計期間)
1,237 百万円	1,346 百万円

(四半期連結損益計算書関係)

特別損益の内訳

	(前第2四半期連結累計期間)	(当第2四半期連結累計期間)
特別利益		
段階取得に係る差益	206 百万円	- 百万円
金融商品取引責任準備金戻入	135 百万円	254 百万円
特別損失		
投資有価証券評価損	72 百万円	- 百万円
固定資産除却損	39 百万円	- 百万円
金利スワップ解約損	- 百万円	297 百万円
その他	- 百万円	5 百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は以下のとおりであります。

	(前第2四半期連結累計期間)	(当第2四半期連結累計期間)
現金・預金	16,375 百万円	20,976 百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 6,943 百万円	△ 7,169 百万円
現金及び現金同等物	<u>9,432 百万円</u>	<u>13,806 百万円</u>

【四半期業績資料】

(1) 株券売買高 (楽天証券株式会社) (単位：百万株・百万円)

	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		前事業年度末	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	19,106	8,221,938	16,391	7,000,103	40,846	16,524,092
( 自 己 )	( 0 )	( 6 )	( 0 )	( 0 )	( 5 )	( 6,299 )
( 委 託 )	( 19,106 )	( 8,221,932 )	( 16,391 )	( 7,000,103 )	( 40,840 )	( 16,517,793 )
委託比率 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
東証シェア (%)	3.3	2.4	3.4	2.5	3.7	2.5
1株当たり委託手数料	0円21銭		0円21銭		0円20銭	

(2) 自己資本規制比率 (楽天証券株式会社) (単位：百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	24,962	26,336	25,916
リスク相当額 (B)	6,116	5,942	6,195
市場リスク相当額	112	107	146
取引先リスク相当額	2,873	2,884	2,949
基礎的リスク相当額	3,131	2,950	3,099
自己資本規制比率 (A)／(B)×100	408.1 %	443.1 %	418.3 %

(3) 預り資産 (楽天証券株式会社) (単位：百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末	前事業年度末
株式	878,247	929,388	1,002,152
受益証券	335,643	400,603	403,331
その他	244,470	257,092	262,073
合計	1,458,360	1,587,083	1,667,556

(4) 役職員数の状況 (楽天証券株式会社) (単位：人)

	前第2四半期末	当第2四半期末	前事業年度末
役員	11	11	11
従業員	244	239	241

## (5) 連結損益計算書四半期推移

(単位：百万円)

科目	当第 1 四半期 〔自平成24年4月 1日 至平成24年6月30日〕	当第 2 四半期 〔自平成24年7月 1日 至平成24年9月30日〕	当期累計 〔自平成24年4月 1日 至平成24年9月30日〕
営業収益	4,839	4,646	9,486
受入手数料	3,278	3,085	6,364
トレーディング損益	76	65	141
営業投資有価証券等損益	—	△ 2	△ 2
金融収益	1,396	1,400	2,796
その他の営業収益	88	98	186
金融費用	285	341	627
純営業収益	4,553	4,305	8,859
販売費・一般管理費	3,652	3,743	7,396
取引関係費	1,265	1,258	2,524
人件費	599	638	1,237
不動産関係費	425	411	836
事務費	764	758	1,522
減価償却費	586	581	1,167
租税公課	62	45	108
のれん償却額	10	10	21
貸倒引当金繰入	△ 88	3	△ 85
その他	26	36	62
営業利益	900	561	1,462
営業外収益	28	31	60
営業外費用	5	18	24
経常利益	923	575	1,498
特別利益	254	—	254
特別損失	5	297	303
税金等調整前四半期純利益	1,172	277	1,450
法人税、住民税及び事業税	199	40	239
法人税等調整額	45	50	95
少数株主損益調整前四半期純利益	927	187	1,114
少数株主利益	7	9	17
四半期純利益	920	177	1,097